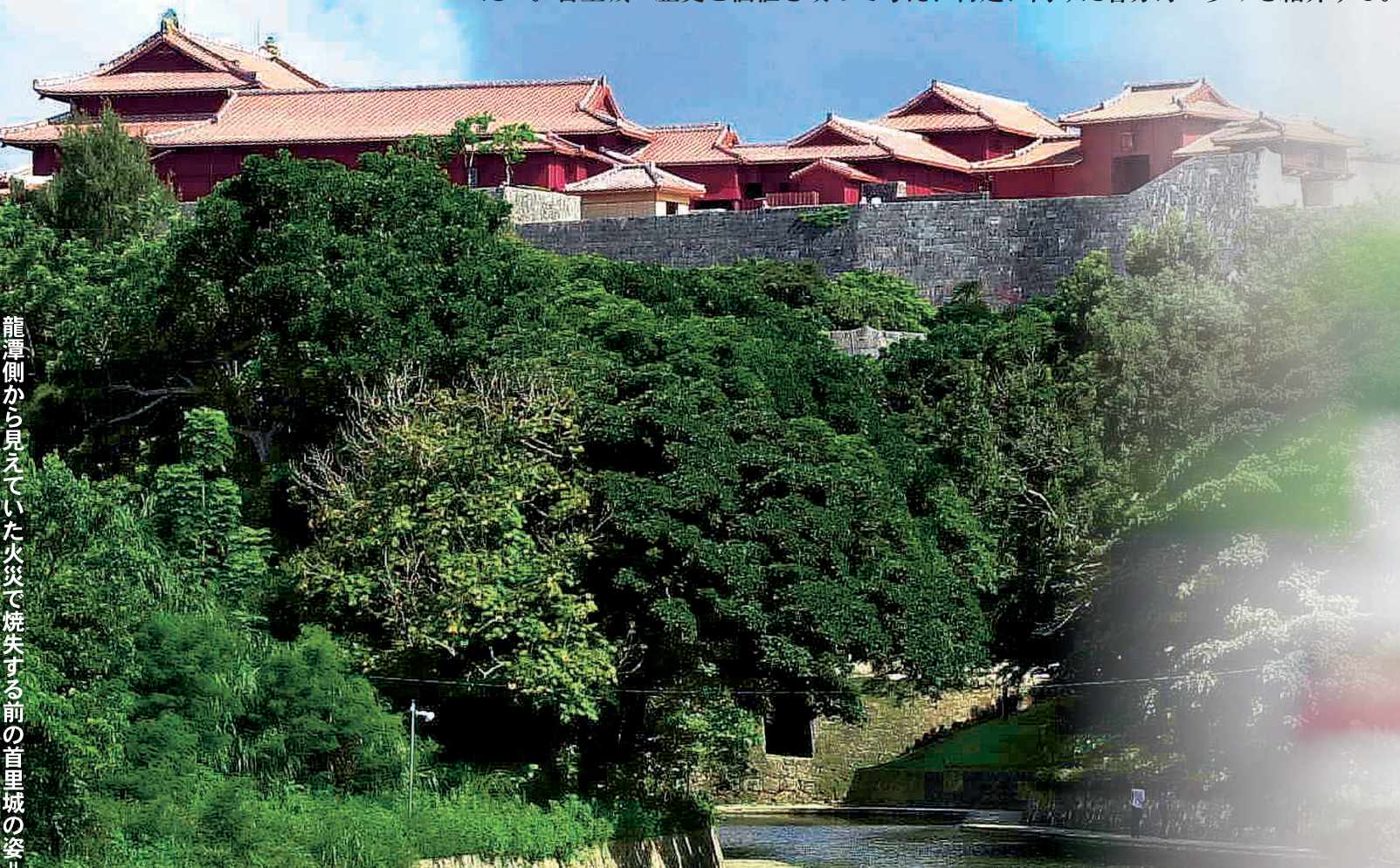


# 私と首里城 再建への鼓動

昨年10月31日に首里城が火災で焼失してから1年がたとうとしている。「心のよりどころを失った」「県民の象徴」という言葉を幾度も聞いた。首里の丘に風格を漂わせ屹立していた首里城は琉球王国の政治・祭祀の中核であり文化の発信地だった。再建への機運が高まる中、搾取された歴史を持つ宮古・八重山など各地域の視点が薄いとの声も聞かれる。首里城の再建への道のりを琉球史を学び直す機会にしたい。首里城の歴史と価値を改めて考え、再建に向けた各分野の歩みを紹介する。

龍潭側から見えていた火災で焼失する前の首里城の姿。2002年7月1日撮影



首里城再建を願い、メッセージを寄せた県出身女優の国仲涼子さん。8日、東京都渋谷区のライジングプロダクション(喜瀬守昭撮影)

## 逆境から立ち上がる

女優 国仲 涼子さん

火災から4カ月。お仕事で首里城を訪れ、焼け跡を目の前にした時は言葉が出ませんでした。そこに城郭があったことが夢のように、改めて喪失感を感じました。小学校時代、首里城は私の遊び場でした。実家は繁多川にあり、近くの小学校に通っていたのですが、学校が終わるとよくバスに乗って龍潭に出掛けました。池のほとりでお菓子を積み重ねたくしながら見た首里城が私の風景です。その後、私は芸能界に入り19歳で沖縄を離れて上京しました。

「再会」は20歳の時。

NHK朝ドラ「ちゅらさん」の撮影でロケ地となった「古波蔵家」は、首里城のすぐ近くにありました。

目の前の仕事に無我夢中で懐かしさに浸る余裕もありませんでしたが、初めて城郭をじっくりと観て、建築物としての素晴らしさに驚かされたことは覚えています。龍柱の繊細な造形、正殿を覆う独特の鮮やかな朱色。あの美しい姿が失われたのは悲しいですが、逆境から何度も立ち直ってきたのが沖縄の人たちです。

かつての私のように、思い出が作られる場所として首里城がよみがえる日がきつと来る。今思い浮かべるのは、新しい首里城を目の前にした県民一人一人の笑顔です。

くになか・りょうこ 1979年6月9日生まれ。那覇市出身。県内の高校を卒業後に上京し、98年4月にタレントデビュー。2001年放送のNHK連続テレビ小説「ちゅらさん」でヒロイン・古波蔵恵里役を演じ、エランドール賞・新人賞を受賞した。

INDEX 2 「衝撃」振り返る 3 首里城の歴史 4 5 被害に遭った美術工芸品 6 7 復興へ取り組む人々

## 琉球 OKINAWAを守る ちむぐる衛生館

沖縄オリジナル  
3層不織布サージカルマスク  
11月11日  
新発売



OKINAWA  
回ご入り!  
細菌ろ過効率  
BFE 98%以上  
微粒子ろ過効率  
PFE 98%以上

私たちの愛する沖縄  
「OKINAWA」ロゴをあしらった  
特製マスクです

マスク携帯用袋付き

## 美ら島 感染予防



「家族をまもる・暮らしをささえる」  
衛生アイテムをお届けいたします。  
手洗い世界 No.1 企業を目指す、株式会社サラヤの  
業務用・家庭用製品を幅広く取り揃えています

## ちむぐる

私たちは北谷にあるとても小さな会社です。  
私たちは地域と共にOKINAWAが元気になるために精一杯活動したい。  
そんな思いから生まれたこのOKINAWAマスクは私たちが取り組む事業の一つ。  
県内の多くの皆様に「OKINAWA」と刻印をあしらったマスクを使っていただき、  
OKINAWAが元気になることを祈っています。

OKINAWAマスクの製造は中国工場ですが、パッケージは県内の企業で作成しており、また検品や箱詰めは、北谷町内の就労継続支援施設で行うことで授産施設への就労支援をもたらす仕組みを考えました。  
私たちは子育て中の主婦の智慧、就労継続支援施設に通う訓練生の力、地域と共に、力いっぱいこの困難に立ち向かっていきたいと思っています。

また、SARAYAグループ正規代理店として、安心して訪れることのできるOKINAWAの衛生的環境の保全に寄与したいと考えています。

琉球ちむぐる衛生館は、OKINAWAが再び多くの人々を国内外から安全に受け入れることができる日が早く来るように、家庭、職場、学校、介護施設等での感染予防のために必要な情報の発信を通じて、沖縄県に貢献していきたいと考えます。

千里の道も一歩から。  
私たちの第一歩はこのOKINAWAマスクから始まります。

OKINAWAを守る  
琉球ちむぐる衛生館  
SARAYA サラヤグループ正規代理店



信頼と実績の 比屋根化成株式会社

\*お問合せメール: info@hg-chemical.com 北谷町桑江473-5  
フリーアクセス 0800-200-6661 または 電話: 098-988-5100  
(通話料無料) FAX: 098-988-5101 ※受付時間(電話)平日午前10時~午後5時 (土日祝を除く)(FAX)24時間



# 私と首里城 再建への鼓動



# 沖縄の悲しみ 記憶深く

## 首里城焼失 ドキュメント

鮮やかな朱色が沖縄の真つ青な空に映え、あでやかな装飾を誇った首里城。2019年10月31日午前2時35分ごろ、那覇市首里当蔵町の首里城正殿から出火し、隣接する北殿と南殿、書院・鎖之間、黄金御殿、二階御殿、奉神門の7棟にも延焼した。正殿は全焼した。沖縄戦で破壊さ

れ、戦後復興とともにウチナーンチュの英知を結集し、この年によく全体の復元が完了したばかりだった。沖縄の心、アイデンティティの象徴、誇りなどとして人々に親しまれ、心のよりどころであり続けた首里城の焼失に県内外に衝撃が広がった。



激しい炎で崩れ落ちる龍頭を載せた正殿の大棟=2019年10月31日

報告では、火災当日は深夜までイベントの準備作業が行われていたが、業者らは奉神門や南殿から電源を引いていたとして、火災原因の可能性は低いとした。その上で、「正殿北東にあった、配線またはコンセントなどからの出火、あるいは配電盤の老朽化などを原因とする漏電火災が考えられる。電気関係設備が出火原因の可能性は否定できない」と判断した。

報告では、火災当日は深夜までイベントの準備作業が行われていたが、業者らは奉神門や南殿から電源を引いていたとして、火災原因の可能性は低いとした。その上で、「正殿北東にあった、配線またはコンセントなどからの出火、あるいは配電盤の老朽化などを原因とする漏電火災が考えられる。電気関係設備が出火原因の可能性は否定できない」と判断した。

## 原因、不明のまま

首里城火災の出火元は電気系統設備が集中していた正殿北東側とみられているが、原因は不明のまま、県警も那覇市消防は現場で採取した銅線などを検査機関で鑑定したが、有力な物証を得られなかった。県警は正殿周辺の監視カメラ画像を確認したが、放火など人為的な要因は見つけれなかった。結果、火災につながる重大な過失を特定できなかったとし、誰も刑事責任に問えないと判断した。



必死の消火活動を行う消防隊員



燃える首里城を見つめる近隣住民や報道陣から那覇市首里町志町

## 防災最重視で復元

火災で焼失した首里城正殿の復元は国が主導している。火災後に残った瓦や柱の撤去を終えた後、国は正殿地下にある世界遺産の遺構を保護した。保護が完了したので、ことし6月12日から城内を一般公開した。復元過程を地域・観光振興につなげるため、国が掲げる「見せる復元」の一環だ。「国は正殿の本体工事から2022年度から着手し、26年度の完成を目指す。その直後から南殿と北殿の復元も進める予定。

新たな復元では防災が最重要視されている。初期消火のため、これまで設置されていた、コンパクトで操作性が向上した屋内消火栓の整備などが決まった。延焼防止の観点から、正殿以外の建物の接続部に防火シャッターを設置する。火災時に正殿近くの門扉が施錠され、消火活動に支障があったことを踏まえ、自動開錠する門扉に切り替える。



火災で損傷した部分に樹脂を注入するなど、文化財修復士によって補修が施される大龍柱



首里城の火災現場へ駆け付けた城間幹子那覇市長



延焼を防ごうと懸命の消火活動を行う消防隊員



焼け落ちた首里城を見つめる近隣住民ら

- 10月31日午前1時半ごろ 御庭で首里城祭の舞台設営などをしたイベント関係者が引き揚げる
- 2:34 正殿内に設置した警備会社の防犯センサーが作動する。警備員が正殿内で煙を確認
- 2:41 警備会社セコムが119番通報「首里城正殿の自動火災報知設備から遠隔信号を受信したので、防災センターに確認したところ、煙が見える」
- 2:42 那覇市消防局が第1出動(消防車両8台、人員31人)
- 2:45 市消防局が高所カメラで煙を確認、第2出動(消防車両11台、人員41人)
- 3:14 同第3出動(消防車両15台、人員56人)、警戒本部設置
- 3:27 東部消防へ応援出動要請
- 3:34 浦添消防へ応援出動要請
- 3:45 豊見城消防、島尻消防、糸満消防へ応援出動要請
- 3:46 市消防局が警防本部設置(管理職員および非常員非常招集)
- 4:30ごろ 正殿屋根の骨組みなど崩落
- 4:35 那覇市繁多川の高台から首里城を望んでいた男性(86)は「沖縄戦を思い出す。やんばるに逃れた際、米兵が火炎放射器で家々を焼き尽くすのを見て、身動きできないほど怖かった。復元された首里城が燃えているのを見ると、ウチナーンチュの魂が焼かれている思いだ」と声を震わせた
- 4:38 「ドン」とごう音が響く
- 5:12 沖縄、中北消防、宜野湾消防へ応援出動要請
- 5:58 那覇市消防局から出動している消防車両の合計が消防車両17台、人員62人、近隣消防応援隊が13台、人員38人に
- 6:00 避難所開設(城南小)
- 6:20 避難所開設(首里公民館、石嶺公民館)
- 7:30 市が災害警戒本部会議開催。城間幹子市長「首里城の火災について大変衝撃を受けている。沖縄を代表する世界遺産であり、近隣住民の皆さんを大変心配している。市としてできることを最大限取り組む」
- 7:45 市消防局が現場救急指揮所立ち上げ
- 8:00 市消防局と沖縄美ら島財団が守礼門前で記者会見
- 8:10 城間市長が緊急会見
- 8:30 県幹部と関係職員が集まって緊急会議を開く
- 8:35 奉神門に延焼拡大
- 9:00 市が避難所閉鎖。最大33人が避難
- 11:00 鎮圧
- 11:50ごろ 韓国に出張していた玉城デニー知事が予定を切り上げ帰沖
- 12:35 玉城知事、首里城を視察
- 13:30 鎮火
- 14:30 県が第1回首里城火災対策等本部会議を開催。玉城知事が県民に向け「一刻も早い復元に向け全力を尽くす」と声明

コザ信用金庫は首里城再建を応援いたします

首里城再建応援プロジェクト

コザしん

令和元年10月31日未明に沖縄県のシンボリック存在であった首里城が火災により焼失しました。当金庫は一日でも早い首里城の再建を願って「首里城再建応援プロジェクト」を実施いたします。対象期間中にコザ信用金庫にて開設いただいた1口座毎に10円を寄付させていただきます。(お客様からの負担はございません)

「コザしん 首里城再建応援プロジェクト」

活動内容 預積金の新規開設口座(定期継続も含む)1口座毎に寄付額を乗じた金額を寄付いたします。

寄付額 10円/口座 寄付先 沖縄県

対象預金 当座預金・普通預金・通知預金・定期預金・積立定期預金・定期積金

対象期間 令和元年11月1日(首里城が火災で焼失した翌日)~令和6年3月31日まで

寄付方法 毎年度4月1日(令和元年は11月1日)から3月31日までの新規開設口座数に応じて、該当金額を寄付。

地元ととも

コザ信用金庫

http://www.kozashinkin.co.jp

RYUKYU AWAMORI KUMEJIMA'S KUMESEN

恵みの島と共に生きる

久米島の久米仙

www.k-kumesen.co.jp

お酒は20歳以上から。妊産婦の飲酒はお控え下さい。お酒は適量。

NHK 沖縄放送局

これからもNHKは「首里城」大特集!!

みんなで応援! #首里城に会いたくて

Chuning Candy

HY

かりゆし58

きいやま商店

首里城火災から1年

宮沢和史

いーどうし

沖縄から響け エールソング

【九州沖縄地方】 10月30日(金) 午後7:30

【全国放送】九州・沖縄地方では再放送 11月3日(火・祝) 午後2:15

BS時代劇「テンペスト」(2011年放送)を総合テレビで一挙再放送!!

10月31日(土) 午後4:00 第1回~第2回

11月3日(火・祝) 午後3:05 第3回~第6回

11月7日(土) 午後3:05 第7回~第10(最終)回

テペスト パネル展 入場無料

放送当時の秘蔵写真や衣装を大公開!

期間/2020年 11月8日(日)まで

会場/首里城公園 首里館ビジターロビー

※首里城公園の閉園時間・休園日はご覧いただけません。詳しくは首里城公園のホームページをご確認ください。※11月4日(水)はメンテナンスのため、一部ご覧いただけません。ご了承ください。

その他にも、さまざまな番組を放送! 詳しくはNHK沖縄放送局ホームページで!!

電話 098-865-2222(平日午前9時30分~午後6時) ホームページ http://www.nhk.or.jp/okinawa/ NHK 沖縄





# 私と首里城 再建への鼓動

## 政治、外交、文化の中心

1400年前後	このころ中山の拠点が首里城に移ったと推定
1429年	尚巴志が王城として確立したとされる
1453年	志魯・布里の乱で首里城炎上
1508年	北殿創建
1609年	薩摩の琉球侵攻(慶長の役)
1628年	南殿創建
1660年	首里城正殿炎上(後に再建)
1709年	正殿、北殿が火事で焼失
1712年	首里城再建
1846年	首里城解体修理工事実施
1879年	廃藩置県で最後の琉球国王・尚泰が首里城を明け渡す
1909年	首里区に払い下げ(その後、区が取り壊しを決議)
1924年	鎌倉芳太郎や伊東忠太博士が内務省を動かし取り壊し中止
1925年	首里城正殿が国宝に指定
1944年	首里城の地下に日本軍が地下壕を掘り、司令部を置く
1945年	沖縄戦で首里城消失
1950年	首里城跡に琉球大学開学
1970年	琉球政府が首里城復元計画を作成し日本政府に要請
1972年	沖縄県が日本復帰
1984年	県が「首里城公園基本計画」策定。琉球大が西原町に移転
1986年	国営沖縄記念公園首里城地区として整備することを閣議決定
1989年	首里城正殿復元工事に着手
1992年11月	首里城正殿などが47年ぶりに復元、首里城公園が一部開園
2000年11月	首里城跡などを含む9カ所の城跡が世界遺産に登録
2016年~18年	首里城正殿の漆塗り直し作業実施。正殿の4本の柱の金龍も修復
2019年10月31日	火災により正殿、北殿、南殿、奉神門など7棟が焼失



戦前の首里城正殿 (那覇市歴史博物館提供)



首里城跡に開学した琉球大学本館ビルと構内=1950年 (那覇市歴史博物館提供)



破壊された首里。手前の石垣は首里城壁、右は円鑑池、師範学校跡、龍潭(左)、当蔵通り=1945年 (那覇市歴史博物館提供)

### 尚巴志時代に建造

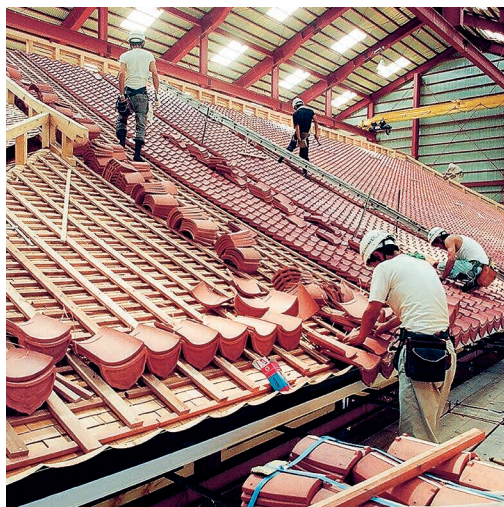
首里城は1879年の明治政府による琉球併合(琉球処分)まで琉球王国の国王や王族が居住する「王宮」であったと同時に、王国を統治する行政機関としての王府の役割を担った。政治、外交、文化の中心で、琉球統治の象徴であった。最初に建てられた詳しい年月は明らかになっていないが、尚巴志王の時代に建てられたということが定説となっている。

首里城は尚巴志時代の浦添から遷都で、築城されたというのが定説になっている。根拠となるのは1427年に建立された「安国山樹木之記碑」の碑文で、首里城の周辺で造園整備を実施したことを示す記述があることから、これ以前には王城が整備されていたと考えられている。1879年の琉球併合(琉球処分)まで、約450年余に渡り琉球王国の中心的存在だった。1429年には尚巴志が南山を討ち、三山を統一したと置かれた。

45年の沖縄戦では日本軍の第32軍司令部壕が地下に掘られたため、米軍の攻撃目標となり、首里城は焼失した。戦後、50年経過後、1960年に大火で全焼し、1970年にも大火とみられる。大火が82年に移転したことに伴い、92年に正殿などが復元された。

2000年には世界遺産「琉球王国のグスク及び関連遺産群」の一つとして首里城跡が登録された。19年10月31日の火災では、正殿など7棟が燃えた。焼失は5度目となった。

瓦の設置作業が進められる復元中の首里城正殿=1991年7月17日



世界遺産に指定されている正殿地下の遺構=6月、那覇市の首里城公園



47年ぶりに復元された首里城。城内正殿前で関係者750人が出席して挙行された開園式典=1992年11月2日



首里城正殿前で記念撮影をする2000年沖縄サミットに参加したG8首脳=同年7月



消失した正殿前の御庭(うな) =18日



火災から約1年、首里城を訪れるマスク姿の観光客ら=18日、那覇市首里

### 栄華の陰に先島の犠牲

政治や外交の中心だった首里城は同時に、王国時代に育まれた文化や信仰といった人々の生活にも深く関わり重要な役割を果たした。王国は繁栄を極めたが、それは周縁の犠牲や搾取で成り立っていたことも忘れてはいけない。

首里城において、国王(王)の女性(王妃)が任命され、信仰は統治機構と一体化し、華やかな文化が栄えた。首里城の栄華の陰には、人々の犠牲もあつたとみられる。中山王による三山統一に至るまで多くの戦があり、統一後も八重山や与那国は武力で「征服」された。

その後、首里王府は1637年、宮古、八重山といった先島に、人を単位に一律に徴収する税制度「人頭税」を課したとされる。薩摩藩の支配による負担増のためとされ、266年も先島に課せられたとされている。

わたしたちも首里城の再建を応援しています。

あなたの、あしたを、あたらしく。

# 沖縄創価学会



# 琉球文化の粋 集まる

## 被災した王国時代の美術工芸品

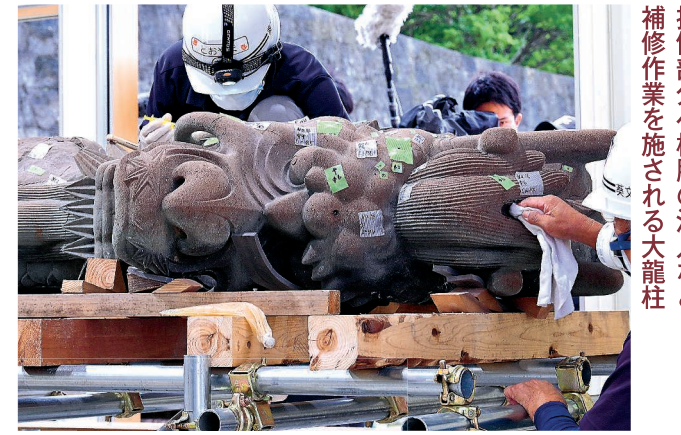
首里城は1429年から1879年まで450年間にわたり続いた琉球王国の国王の居城で、政治や祭祀の拠点、文化の発信地として機能していた。首里城火災では首里城内に収蔵されていた王国時代の美術工芸品が被災し、一部は焼失した。首里城を中心とした体系の中で育まれ、諸外国との交易を通して発展した美術工芸品は国際色豊か、やがて独自の伝統文化に発展した。県民の財産である美術工芸品の修復は首里城再建の課題の一つ。美術工芸品の損失状況を確認するとともに、美術工芸品に秘められた歴史をたどる。

## 収蔵391点焼失か 状態調査、来月終了へ

昨年10月31日の首里城火災で、同公園内に収蔵していた美術工芸品の多くが被害にあった。収蔵品1510点のうち、所在が確認できず焼失したとみられるものは391点、焼失を免れたものは1119点に上る。焼失を免れた美術工芸品について、専門家が修繕を必要とすると判断したのは194点、必要ないとしたのは108点だった。劣化は確認できたが、調査に

## 存在感高める手段に 交易通し独自様式築く

琉球王国時代の美術工芸品は、中国(明・清)や日本本土、諸外国との交易を通して技術を高め独自の様式を築いていった。琉球で絵画が描かれるようになったのは古琉球時代。仏教の伝来に伴う絵画の技術の伝来が契機になったといわれている。琉球の歴史書「中山世鑑」には万寿寺という寺院があり、火災によって中にあった釈迦王(在位1350～95年)の肖像画が焼失したという記録がある。興教育庁文化財課の平川信幸さんによると、王府が行行政機構の中で美術工芸品の振興に力を入れたのは薩摩侵攻(1609年)以降の近世琉球期。王府内に設けられた「貝掛(かいづ



首里城収蔵品の確認状況 ※10月20日現在確認済みの焼失品

収蔵品種別	現存数	焼失数
絵画	183	156
書跡	125	106
漆器	487	285
染織	306	302
陶磁器	127	46
金工品	282	224
合計	1,510	1,119

火災でかぶつたすを緊急措置としてアルコールで除去した提籠(さげじゅう)(沖縄美ら島財団提供)

※①～⑦ 火災被害に遭った建物

遺構 大きな損傷なし  
世界遺産に登録されたのは、復元された首里城ではなく、地下にある石積みの遺構。正殿床下をガラス張りにして一部を公開していた。

この4カ所に主な資料や美術工芸品を保管・展示していた。火災後に搬出した。

焼失前の 復元費用総額は **260億円**

うち 建物の費用 約73億円	正殿 約33億円
北殿・番所 約21億円	南殿・番所 約19億円
奥書院 約19億円	黄金御殿(ほか) 約19億円

収蔵庫内の県指定有形文化財「白澤之図」などは現存を確認

識者評論 喜納 大作氏

### 復元、歴史を可視化

首里城の焼失から1年を迎えるに当たり、復元に関する意見を多く見掛けるようになった。関心の高さがうかがえる一方で「支配の象徴だ」「他にお金を使うべき分野があるのでは」という意見もある。これらの意見をふまえて、復元の意義を考えた。歴史家は古文書から歴史を描き出すことができる。しかし多くの人にとってこの作業はハードルが高い。日本史の教科書における琉球の記述はごくわずか、郷土史や講座などは充実しているが、自らアクションを起こして勉強しなければならぬ。私たちが自らの歴史を学ぶ機会意外に少ない。復元された首里城があればどうだろうか。まさに「百聞は一見に如かず」で、勉強をしながらも見て感じられる「教材」となる。そして琉球という国があった事実を可視化できる。それは交易など華々しい歴史でもあり、民衆支配の歴史でもある。多くを内包した歴史を可視化するために復元は重要である。現に賛否両論を含め多くの人が首里城に関心を持っているのは、平成の復元があったからではないだろうか。もし当時の復元がな

首里城を「見る」ことで具体的にどういったことを感じ取るのだろうか。難しく考える必要はなく「日本のお城っぽくない」という感想でも良い。その時点で既に琉球が独自の歴史を歩んできたこと、琉球が文化として育んできたものが凝縮されていることが分かる。漆塗りの壁面、漆喰で固めた赤瓦、巨大な龍頭棟飾など、細部を観察するだけでも話題は尽きない。一つ面白いエピソードを紹介する。正殿2階の玉座にはアドウリスの彫刻がある。アドウリスはともかく、なぜ琉球に生息しないリスが描かれているのだろうか。アドウリスも子孫繁栄の象徴で、当時の中国を中心に用いられたデザインだ。海外の流行を積極的に採り入れており、当時の交易の様子を思い浮かべることができる。かつては支配の頂点にあった首里城だが、現代では琉球文化のポータル(入口)としての機能がある。復元された首里城が多くの人を琉球文化の世界に誘ってくれることを願っている。(琉球史研究家)

### 復元するも一部損傷 尚育王の御後絵

カラーで模造復元された第18代尚育王(1835～47年)の御後絵(おごえ)が火災で一部損傷した。沖縄美ら島財団による状態確認調査で、顔の左目付近や背景に染みのような劣化が確認されている。御後絵は琉球国王が亡くなった際に描かれた肖像画で、国王が正面を向いていることや、中国風の服装をしていることなどから中国など東アジア諸国の影響を受けたと考えられている。沖縄戦で全て消失した。尚育王の御後絵の復元に当たっては、沖縄文化研究の第一人者である鎌倉芳太郎氏の資料のほか、現存する琉球絵画の類似事例を調査し、顔料を特定した。調査、彩色制作に5年、表装(ひょうそうざり)の再現に2年を費やし、2014年に首里城内で一般公開された。

尚育王御後絵(彩色模写復元) 焼失を免れたが一部が劣化した尚育王の御後絵。赤い箇所は劣化部分(沖縄美ら島財団提供)

### 失われた書 高い技術 尚育王書

書家としても知られる第18代尚育王の直筆による漢詩の書も焼失した。書には尚育の署名と冊封使・林鴻年(りんこうねん)の雅号(ごうご)があり、りんこうねんに滞在した1838年、尚育が書の指導を受けていた林に宛てて書いたとみられる。漢詩は「紫禁仙眞語且来 青旗遙倚望春臺(皇帝のみこし一紫禁の仙眞は早朝に来る。青い旗がはるかなかたより近づくのが春台＝高台から望める)などつつつっている。網は墨がにじむため文字を書くのは難しく、尚育王の高度な技術を物語っているという。尚育王は琉球最後の国王。尚察の父。15歳で実質的な王位に就き34歳で死去した。

尚育王の火災で焼失した尚育王書(沖縄美ら島財団提供)

### 中国画家の絵も焼失 章聲作「雪中花鳥図」

中国の画家・章聲(しょうせい)が清代に制作した「雪中花鳥図(せつちゅうかちょうず)は首里城火災で焼失した。「花鳥図」は吉祥の意味が込められ、めでたさを象徴する絵画だ。琉球を代表する画家の座間味南昌がこの絵を模写した「雪中雉子図(せつちゅうけいじず)の、県指定有形文化財、県立博物館・美術館所蔵の濃淡で岩と雪の積もった樹木が力強く描かれ、中央につかいのキジと花を鮮やかに描いた。「雪中花鳥図」の焼失について、県立芸大美術工芸学部の小林純子教授は「琉球絵画の歴史をひもとく研究にとって、比較対象の絵が焼失した喪失は大きい。研究が進むことを期待していた」と惜しんだ。

雪中花鳥図(沖縄美ら島財団提供)

県博と首里城 収蔵パネル展 復興ウオーキングも推奨

首里城火災から1年、収蔵品の現状を伝える「首里城収蔵品パネル展」が21日から県立博物館、美術館の1階エントランスホールで始まっている。11月8日まで。2日は休館日。収蔵品の確認状況や絵画、漆器など分野別の被害状況、緊急措置などについて伝える。火災当日に首里城公園に展示されていた焼失を免れた胡琴(ふうきん)、多聞立像(たもんたちりょう)を展示する予定。首里城公園首里城館地下1階ビスタロービーでも10月31日～11月3日まで同時開催する。首里城公園外では、首里城復興を目指す「首里復興モテキルコース」を設け、ウオーキングを推奨している。QRコードから詳細が分かる。

<p><b>琉伸会グループ</b></p> <p>株式会社 りゅうとう 沖縄鶏加工株式会社 琉球協同飼料株式会社 農事組合法人 全沖プロイラー生産組合 株式会社 那覇ミート 農業生産法人 有限会社 北国ファーム 株式会社 沖縄ホーム 沖縄県飼料協業組合 株式会社 丸協農産 有限会社 貝志頭畜産</p> <p>ICP情報通信ネットワークシステム</p> <p><b>株式会社 西建設</b> 公益財団法人 文化財建造物保存技術協会 〒901-0514 沖縄県島尻郡八重瀬町安里322-40 TEL(098)996-4997 MAIL:west4100@qd6.so-net.ne.jp</p> <p>当山法律事務所 弁護士 高山 尚平 弁護士 宮城 哲 弁護士 高良 祐之 弁護士 北澤 匡大 弁護士 大島 優樹</p> <p>ISO9001、ISO14001認証取得</p> <p><b>照屋電気工事(株)</b> 代表取締役 江上 博 那覇市首里石御門3丁目33番地403 TEL(098)886-2256F0</p> <p>おきなわをつなぐ。</p> <p><b>OTNet</b> 沖縄通信ネットワーク株式会社 Okinawa Telecommunication Network Co., Inc.</p>	<p><b>日本全国の遺跡を発掘している文化財発掘会社</b></p> <p>shimada</p> <p>あなたのそばに古代のマンガが... 私たちは歴史を見つける会社です</p> <p>〒900-0003 那覇市宇字安南638番地 TEL(098)983-5003 FAX(098)982-3563</p> <p>株式会社島田組 〒900-0003 那覇市宇字安南638番地 TEL(098)983-5003 〒900-0003 那覇市宇字安南638番地 TEL(098)983-5003 〒900-0003 那覇市宇字安南638番地 TEL(098)983-5003</p> <p>株式会社 島田組</p> <p>お世話になって10年</p> <p><b>道新ロジスティクス(株)</b></p> <p>首里城再建 北の大地から応援します</p> <p>KOBE三宮・ひと街創り協議会 会長 久利 計一</p> <p>沖縄港運株式会社 代表取締役社長 島袋 完徹 沖縄県那覇市西2-1-11 電話(098)868-4151</p> <p>野村證券株式会社 那覇支店 支店長 宮里 洋介 那覇市松山1-1-19 JPR那覇ビル TEL(098)864-2471</p> <p>社 魁れ 首里城 わした、うちなーの宝 特定建設業(造園・土木)</p> <p><b>株式会社 沖縄庭芸</b> 代表取締役 渡嘉敷 正彦 本店 〒902-0075 沖縄県那覇市宇字場520番地 TEL(098)855-5217 FAX(098)854-0080 豊見城支店 〒901-0202 沖縄県豊見城市宇字高363-1</p> <p>早期再建を心より祈念しております。</p> <p>沖縄のシンボル「首里城」の再建を心より祈念しております。</p> <p>首里城の一日も早い再建を心よりお祈り申し上げます</p> <p>工又又生命保険株式会社 沖縄営業部長 片岡 寛 中小企業サポーター NN 工又又生命</p> <p>大城純市法律事務所 弁護士 大城 純市 〒900-0021 那覇市東崎1丁目3-7番地レジデンス2F TEL(098)860-8404 FAX(098)861-9339</p> <p>一般社団法人 那覇市観光協会 会長 佐久本 武 那覇市牧志3-2-10 てんぷす那覇3階 電話098-862-1442 FAX098-880-6893</p> <p>一般社団法人 沖縄しまてた協会 理事長 木下 誠也 〒901-2122 浦添市勢理台4丁目18番1号 電話(098)879-2097F 電話(098)878-0032</p> <p>Panasonic パナソニック コンシューママーケティング沖縄 〒901-2601 浦添市城川4丁目233番11号 TEL:098-877-1201</p> <p>家族の愛は、家で育つ <b>アイダ設計</b> 代表取締役社長 若菜 知秀 〒901-0403 沖縄県那覇市字世名城1562番地2 TEL(098)998-1260 FAX(098)998-1266</p> <p>SUNTORY OKINAWA SUNTORY LIMITED 沖縄サントリー株式会社</p> <p>一般社団法人 那覇市観光協会 会長 佐久本 武 那覇市牧志3-2-10 てんぷす那覇3階 電話098-862-1442 FAX098-880-6893</p> <p>一般社団法人 沖縄しまてた協会 理事長 木下 誠也 〒901-2122 浦添市勢理台4丁目18番1号 電話(098)879-2097F 電話(098)878-0032</p> <p>一般社団法人 沖縄県建設業協会 会長 津波 達也 〒901-2131 沖縄県浦添市牧港2丁目6番8号 TEL:098-876-5211 FAX:098-870-4565 http://www.okinokan.or.jp/</p> <p>一般社団法人 西崎製麺所 工場 〒901-0305 沖縄県那覇市西2丁目132番6号 電話(098)992-2915 FAX(098)992-3051</p> <p>一般社団法人 西崎製麺所 代表取締役社長 若菜 知秀 〒901-0403 沖縄県那覇市字世名城1562番地2 TEL(098)998-1260 FAX(098)998-1266</p> <p>一般社団法人 西崎製麺所 代表取締役社長 若菜 知秀 〒901-0403 沖縄県那覇市字世名城1562番地2 TEL(098)998-1260 FAX(098)998-1266</p> <p>一般社団法人 西崎製麺所 代表取締役社長 若菜 知秀 〒901-0403 沖縄県那覇市字世名城1562番地2 TEL(098)998-1260 FAX(098)998-1266</p>	<p>太陽石油グループ <b>南西石油</b> 代表取締役社長 磯岡 一郎 〒903-0210 沖縄県中頭郡西原町字小那覇858</p> <p>社会福祉法人 賢儀天寿会 老人ホーム 平和の村 創立39周年 夢の子保育園 創立47周年 希望の星保育園 うるま市まひ町 理事長 兼城 賢儀 TEL(098)992-5000(代表)</p> <p>琉球大学同窓会 会長 幸喜 徳子 〒903-0213 沖縄県西原町字千原1番地 TEL(098)895-8039 FAX(098)895-8163</p> <p>琉球大学 UNIVERSITY OF THE RYUKYUS 学長 西田 睦 TEL(098)895-8072 FAX(098)895-8073 http://www.ryukyu.ac.jp</p> <p>自動車希望番号予約センター 沖縄県自動車標協会 理事長 立和 和弘 理事長 島袋 秀俊 浦添市久米川1512番地024 TEL(098)877-5142 FAX(098)870-7203</p> <p>イカリ消沖縄株式会社 代表取締役 仲本 明 TEL(098)877-5142 FAX(098)870-7203</p> <p>伊波レディーモスクリニック 伊波 一郎 〒903-0806 沖縄県那覇市首里汀町1丁目8番地2</p> <p>ダブルツリー by ヒルトン 那覇首里城 有限会社 ワールド広告社</p>
---	---	--



# 私と首里城 再建への鼓動



# でかおるひと形に



児童クラブ5カ所の子どもたちが描いた首里城の絵を背にする汀良児童クラブの児童と首里汀良郵便局の波平まき子局長(左端)14日、那覇市の首里汀良郵便局

## 私たちの宝 再認識

### 首里 学童の作品 郵便局に展示

波平さんは企画した理由について「子どもたちが地域にある大切なものを再認識し、一緒に再建している気持ちになってもえたら」と話した。不要な段ボールなどで作った材料を提供し、各学童で8月に制作した。れんがを砕いた粉で赤瓦を表現したり、貝殻や砂を付けたりと、個性豊かに仕上がっている。

9月から首里、首里北、首里当蔵、首里汀良、首里末吉の各郵便局に展示している。年明けもしばらく展示し、最終的に各学童へ寄贈する予定だ。制作した汀良児童クラブの與那嶺好暖さん(城東小3年)は「首里城は幼稚園の遠足で行った記憶で、燃える前にまた行きたかった」と語った。失つて改めて「首里の宝物」だと感じたという。吉川陽菜さん(同4年)は「首里城の太陽みたいな、みんなに愛される首里城であってほしい」と笑顔を見せた。



沖繩のシンボルである首里城復興への思いを、県民の元気に変えていくと「首里城うむいの燈」プロジェクトに参画する県内企業のトップら11日、那覇市安里のホテルロイヤルオリオン

## 県内17社が「うむいの燈」



点灯式で合同を出す浦添高校の外間愛夏さん(左)と首里東高校の与那嶺翔さん(左から2人目)28日夜、那覇市のパレットくもじ前イベント広場

シンボルの首里城復興を願う気持ちを、沖繩の元気に変えていく。人々を勇気づける力のある「光」をテーマにした「首里城うむいの燈」プロジェクトには、県内企業17社が協賛する。今年から正殿が再建される予定の2026年まで毎年開催し、年々規模を拡大していく。オリオンホテルの早瀬社長が発起人となり、企業や行政などに呼び掛けた。

三つのイベントの皮切りとして、10月28日に那覇市久茂地のパレットくもじ前イベント広場で「首里城うむいの燈」の点灯式が始まった。首里城をかたどった発光ダイオード(LED)のオブジェを設置し、道行く人に首里城再建への思いを喚起させている。

焼失から1年となる31日には、抽選で選ばれた500人が参加する「首里城うむいの燈」ランタンウォークを実施する。LEDのランタンを手に、那覇市泉崎の県民広場から約4キロを歩くロング、同市安里から約2.6キロを歩くショート、2コースに分かれ、首里城を旨指す。新型コロナウイルス感染症の収束後は、首里地域や国際通り周辺の活性化につながる大規模イベントになると期待されている。31日11月8日には、首里城公園でビールや首里の泡盛、食事を楽しむ「首里城うむいの燈ランタン夜市」を開く。

早瀬社長は「小さくてもいいので何か始めよう」とプロジェクトを立ち上げた。行政や企業、NPOからも待っていたという声をもった。こんな大きなプロジェクトになったのは感無量だが、あくまでも発起人の一企業として頑張りたい」と話した。

# 沖繩の元気ともす



首里城再建の支援金として10万円を県に寄付したハワイ沖繩連合会のリン宮平会長(左から5人目)ら3月、県庁

## 支援の輪 世界に広がる ハワイ沖繩連合会が呼び掛け

世界のウチナンチュも首里城再建を見守っている。ハワイの県系人々でつくるハワイ沖繩連合会(HUOA)は2020年3月に県庁に玉城知事への知事を訪ね、再建のために集めた寄付金10万(約1千万円)を贈呈した。

連合会専務理事のジョン・糸村さんは首里城火災の当日、知人の連絡で火災を知った。火災のわずか3週間前、HUOAの交流ツアーで沖繩を訪れたばかりだった。インターネット中継でまだ首里城が炎に包まれる様子を見ながら、すぐに行動した。ネット上で再建資金を募るクラウドファンディングを立ち上げ、世界に協力を呼び掛けた。

1945年の沖繩戦で焦土と化し、食料難に苦しむ故郷に向けて、ハワイ県系人はかつて豚550頭を送った。糸村さんは、輸送に取り組んだハワイ県系人の孫でもある。

「首里城は沖繩のシンボルだ。われわれもすぐに沖繩に駆け付けハンマーを持ってがれきを撤去するなど一緒に作業したい気持ちだ。離れたとしても、せめて資金造成で貢献したい」。クラウドファンディングに集まった寄付は22万(約2300万)に達した。糸村さんによると、県系人以外にも、首里城を訪ねたことがある外国人からも寄付が寄せられた。前回の贈呈以降に集まった寄付金について、HUOAは改めて県に贈呈する考えだ。

### 再建への想いを込めて

那覇市ぶんかテンプス館も文化・芸能公演を通して首里城の再建を応援します

首里城再建チャリティ公演「沖繩の心 首里城への想いを込めて」  
主催：玉城流翔節会 共催：那覇市ぶんかテンプス館  
開催：令和2年1月5日(日)

那覇市ぶんかテンプス館  
〒900-0013 沖縄県那覇市牧志3丁目2番10号  
TEL 098-868-7810 FAX 098-868-7820  
URL <https://tenbusukan.jp/>

### 住友生命 Vitality

未来を変えていく、健康増進型保険。

今後の日本にとって大きな課題となる「健康増進」。この課題に、生命保険会社として何ができるか？人々の行動変容を応援するウェルネスプログラムを組み込んだ「健康増進型保険」。それが住友生命「Vitality」です。

住友生命保険相互会社 沖縄支社  
〒900-8513 沖縄県那覇市久茂地2-9-7  
住友生命那覇久茂地ビル4F  
TEL: 098-866-3023

“住友生命「Vitality」”スペシャルサイト  
<https://vitality.sumitomolife.co.jp/>

### ATMご利用が 首里城再建支援に つながります。

全国で発行されたろうきんキャッシュカード(ローンカードを含む)でお客さまが沖繩ろうきんATMをご利用(お引出し・ご入金)された場合1回のご利用につき5円を当金庫が拠出し首里城再建へ向けた支援金として寄付いたします。

働くあなたの笑顔にあいたい  
沖繩ろうきん  
<https://www.okinawa-rokin.or.jp>

### meiji 明治 グループ

おうち時間に安心 ヘルシー

# 明治 無脂肪

原料は乳素材だけ

FAT FREE

添加物 0 脂肪 0

明治 無脂肪 種類別加工乳 FAT FREE MILK 946ml

明治無脂肪を使ったレシピも公開中!

県民の健康と生活文化の創造に貢献する  
沖繩明治乳業株式会社  
〒901-2502 沖縄県浦添市牧港1-65-1 TEL (098) 877-5274





# 私と首里城 再建への鼓動

# 復興へ願ひ一つ

首里城の破損瓦に思い思いの文字や絵を描き込むうるま市立平敷屋小学校の6年生=7日、うるま市の同小



## ものづくり体験プログラム 思い込めて作品作り

県は火災で破損した首里城の瓦を活用し、再建への思いを形にする事業を進めている。県内の市民、団体や企業など幅広いグループによる19企画が認定され、県が破損瓦を提供し、ものづくりなどの体験プログラムを実施している。このうち県職業能力開発協会が「ものづくり体験学習」を実施。瓦職人が学校や商業施設を訪ねて伝統瓦に関する知識を教えた後、破損瓦で作品を作る内容だ。

## 破損瓦に新たな命

「沖繩最高」「首里城復興」と作品に思い込められた新垣稲大さんは「首里城の瓦に触れるのが貴重で置き場に飾る」と話した。

## 各地で取り組み

地域住民や企業など、それぞれの立場から首里城再建を支援したり、首里城への思いを表現したりする動きが広がっている。火災で破損した首里城の瓦はシーサーなどに生まれ変わり、首里地域の子供たちは「復興イベント」への出演に向けて練習を重ねている。「沖縄のシンボル」を愛する気持ちは海を越え、海外の県人会も再建への支援金を届けた。さまざまな取り組みを紹介する。



## 美ら旗、舞う姿を

### 首里中旗頭同好会 イベント、練習に熱

首里中学校の一角で威勢のいい声が響く。旗頭の練習に打ち込むのは、旗頭同好会の生徒たちだ。10月31日に県立那覇文化センターで旗頭披露イベントに出演し、旗頭を披露する。メンバーは「コロナ禍の中でも再建を願ひ、美ら旗を舞いたい」と意気込んでいる。

## 復元へ「サバクイ」披露

### 国頭村奥間 伝統の木遣り歌、継承誓う



北斗会総会で国頭サバクイを披露する国頭村奥間の区民ら=2月、那覇市寄宮  
奥間区に建立された「国頭さばくいの」の石碑と奥間区の山城美保子区長=10月22日



琉球王朝時代、国頭地方からは首里城の造営や改修の際に、与那覇岳や長尾山、帯から資材となる「御木村」が切り出され、首里へ運ばれた。その木材を麓の地域、鏡地まで運び、浜から送り出す様子を表現した木遣り歌が「国頭サバクイ」で、発祥地の国頭村奥間区で受け継がれている。

**すこやかグループ**  
すこやかグループは首里城の再建と復興を応援しています  
株式会社 すこやかホールディングス  
代表取締役 宮里敏行  
沖縄県沖縄市字登川 448 番地 1  
株式会社 薬正堂  
代表取締役 宮里敏行  
沖縄県沖縄市字登川 448 番地 1  
株式会社 東和薬品沖縄販売  
代表取締役 前原 信照  
沖縄県うるま市字川崎 468 番地 じんぶん館 2F  
株式会社 GNA  
代表取締役 宮里敏夫  
沖縄県うるま市字川崎 468 番地 じんぶん館 2F

東恩納組は「首里城」の再建を支援いたします。  
人が好き 建築が好き  
Chapelle Notre-Dame du Haut by Le Corbusier  
企業理念 人につくし・自然とともに・社会のために  
建築理念 人を守り、心地よく、美しい家造りで明日を築きます。  
株式会社 東恩納組  
[営業本部] 豊見城市字高安594番地  
www.higashionna.co.jp

私たちが首里城復興を応援しています！  
第7回 あがらんしょ 福島 キャンペーン  
11.10(火)より店頭にて開催！  
2021年1月31日(日)まで  
旅コース20名様 奥どろいっばい 春の福島 2泊3日の旅  
グルメコース100名様 選べるカタログギフト ぶくしま便利 3泊4日  
沖繩食糧株式会社 JA全農福島

私たちも 首里城再建を 応援します。  
おかげさまで沖縄県下60店舗 ※10月末現在  
株式会社 セブン-イレブン・沖縄



# 私と首里城 再建への鼓動



## ゆいまーるで 乗り越えよう

**かわた・ひろき** 1973年2月1日生まれ、那覇市出身。95年5月に中学時代の同級生、照屋年之(ゴリ)と「ガレッジセール」を結成。エネルギーで明るい芸風が特徴。2001年放送のNHK連続テレビ小説「ちゅらさん」に出演。吉本興業所属。

**やまかわ・ほたか** 1991年11月23日生まれ。那覇市首里出身。中部商業高校、富士大学をへて2013年に埼玉西武ライオンズに入団。18、19年に本塁打王。9月に通算150本塁打を達成した。通算498試合目での到達は日本選手では最速の達成となった。(写真は@SEIBU Lions)

## エンタメから盛り上げる

## 歴史踏まえ新たな象徴に

お笑いコンビ「ガレッジセール」 **川田 広樹**さん

プロ野球・埼玉西武ライオンズ **山川 穂高**さん

中学1年から上京する22歳までの間、首里城の近くに住んでいました。当時、首里城の夜景がきれいなところに行きました。住んでいるマンションの屋上から見る首里城の風景も覚えていますが、首里城が燃えたというニュースを見てショックで、今までそこまで気にしたことはなかったけれど、こんな心の中にいたんだと、失った時になって初めて存在の重さに気付きました。

僕は那覇市首里の出身なので、首里城は僕にとっては親のような存在です。昔から当たり前のように存在しているものがなくなるというのは「一種の死」というのでしょうか、知人を失うことと同じような感覚でした。

あかり

# 首里城 うむいの燈プロジェクトはじまる。

**首里城 うむいの燈 モニュメント**

**10/28(水) ▶ 11/15(日)**

【場所】パレットくもじイベント広場

首里城のアウトラインをかたどったLEDライトオブジェ。夜になると、美しく輝き、その周囲はLEDランタンで幻想的に灯されます。

**首里城 うむいの燈 ランタン夜市**

**10/31(土) ▶ 11/8(日)**

【場所】首里城公園 首里社館前広場

首里城へ足を運んで頂き、LEDランタンの幻想的な灯のもとで、ビールや首里の泡盛、美味しい食べ物を楽しんでいただく夜市を開催します。

**お問合せ** 首里城 うむいの燈プロジェクト事務局  
TEL.098-941-5666  
【ビジネスラアート(株)内/平日10:00~17:00】

首里城うむいの燈プロジェクト 検索

主 催:首里城 うむいの燈プロジェクト(順不同)

後 援(順不同)  
沖縄県/那覇市/一般財団法人沖縄美ら島財団/一般財団法人沖縄観光コンベンションビューロー/沖縄経済同友会/那覇商工会議所/一般社団法人那覇市観光協会/一般社団法人那覇市医師会

協 力(順不同)  
株式会社琉球新報社/株式会社沖縄タイムス社/琉球放送株式会社/沖縄テレビ放送株式会社/琉球朝日放送株式会社/株式会社エフエム沖縄/株式会社ラジオ沖縄/全日本空輸株式会社/日本トランスオーシャン航空株式会社/株式会社JTB沖縄

Orion 人々を、世界を、笑顔に。

この島の振保。 大同火災

TOYOTA OTM GROUP

JAグループ沖縄

沖縄ヤマト運輸

au 沖縄セルラー

琉球銀行

沖縄電力

琉球海運

PEOPLE'S BANK 沖縄銀行

沖縄製粉

瑞泉酒造

KAIHO 海邦銀行

オキハム

瑞穂酒造株式会社

有限会社 識名酒造

後 援(順不同)  
沖縄県/那覇市/一般財団法人沖縄美ら島財団/一般財団法人沖縄観光コンベンションビューロー/沖縄経済同友会/那覇商工会議所/一般社団法人那覇市観光協会/一般社団法人那覇市医師会

協 力(順不同)  
株式会社琉球新報社/株式会社沖縄タイムス社/琉球放送株式会社/沖縄テレビ放送株式会社/琉球朝日放送株式会社/株式会社エフエム沖縄/株式会社ラジオ沖縄/全日本空輸株式会社/日本トランスオーシャン航空株式会社/株式会社JTB沖縄